

出張講義

医療・
福祉

地域のつながりと子育て支援 —ムーミンパパやスナフキンのいる国フィンランドとノルウェーの子育て—

担当教員: 川島 典子 教授

私の研究テーマは、ソーシャル・キャピタル(地域のつながりやネットワークなど)です。ソーシャル・キャピタルが豊かな地域は、犯罪も非行も少なく、政治は安定し、子供達の学力も向上して、住民の健康度は高くなり、合計特殊出生率も向上するといわれています。ソーシャル・キャピタルには、結合型、橋渡し型など様々なタイプがあります。

フィンランドは、ソーシャル・キャピタルを国の政策にいち早く取り入れた国で、とても子育て支援の進んでいる国です。皆さんは、ムーミンを知っていますか？ムーミンの作者は、フィンランドで生まれました。ムーミンには、スナフキンが登場します。あのスナフキンのように、旅人みたいな希薄であるけれども縛られない橋渡しの結びつきのことを橋渡し型ソーシャル・キャピタルといいます。また、ムーミン一家のように地元には根づき、地縁を結ぶ強い結びつきのことを結合型ソーシャル・キャピタルといいます。その双方が豊かであることが子育て支援には必要なのです。

その他、パパの育児休暇取得率が100%のノルウェーの子育てについてもお話しさせていただきます。

- 受講人数の目安: 40人～100人程度
- 所要時間の目安: 60分
- 高校でご準備いただきたいもの: パソコン(PPT使用可のもの)、ホワイトボード